

日本ブラームス協会 (Japan Brahms Society since 1973) 入会案内 2020年版

(1) 沿革 1973年5月7日ブラームス生誕140年の日にブラームス愛好家数名の発起人と桐朋学園大学の故本田脩講師(当時)を顧問とする約30名の「ブラームスの会」を発足させる。その後の活動実績をもとに6年後の1979年に名称を「日本ブラームス協会」に改称して現在に至る。例会コンサートと会誌『赤いはりねずみ』発行が主たる活動で、海外ブラームス協会との情報交換も1983年以来継続中。創立以来若手演奏家の支援をモットーとして力を入れている。

(2) 例会コンサート (過去40年の例会記録より抜粋)

全記録は JBS-HPをご参照願います。

- 1973** (No 1) / **第1回**。弦四2, 3, Cl五 巖本真理SQ (Vn巖本真理、友田啓明、Va菅沼準二、Vc黒沼俊夫) Cl北爪利世
 1974 (No 2) / 特別講演「ブラームスの音楽をささえるもの」PトリオNo1 講演 作曲家 小倉 朗、Vc藤原真理他
 1975 (No 7) / 特別講演「ブラームスと現代」PトリオNo2, No3 講演 作曲家 広瀬量平 P中井はるひ
 1975 (No 9) / 弘中孝Pリサイタル/ピアノ小品Op117, Op118, ヘンデル・パルティションほか P弘中孝
 1976 (No 14) / 倉田澄子Vcリサイタル/VcソナタNo1, No2 Vc倉田澄子 P大場俊一
 1979 (No 36) / ブラームス混声合唱と歌曲 ブラームスソサエティ合唱団 Sop奥田真理子、P森谷真理子
 1979 (No 38) / 「日本ブラームス協会」改称記念 講演と演奏 Vn岡田恵子 P青木紀久子 Vc藤原真理 P岡本美智子
 1979 (No 40) / 杉谷昭子Pリサイタル/4つのバラード、ピアノソナタNo3ほか P杉谷昭子
 1980 (No 43) / 石川静Vnリサイタル/VnソナタNo1, No2ほか Vn石川静 Pヨセフ・ハーラ
 1980 (No 46) / 岡田博美(学生会員) / 第48回日本音コン優勝記念リサイタル 主題と変奏、6つの小品ほか
 1983 (No 66) / Pトリオのタペ / PトリオOp8「初版と改訂版」 Vn岡田恵子 Vc茂木新緑 P青木紀久子
1983 (No 68) / **JBS10周年記念** ブラームス生誕150年祭 第1部新進演奏家による演奏会、第2部座談会、第3部リサイタル
 1983 (No 70) / チェロジョイントリサイタル/VcソナタNo1, No2とP小品 Vc松波恵子 林峰男 P小森谷泉
 1984 (No 75) / 原田茂生歌曲リサイタル Bar原田茂生 P吉沢美智子
 1985 (No 78) / N響名誉指揮者 W. サヴァリッシュ氏 特別講演「ブラームスは古典主義者かロマン主義者か？」
 1985 (No 81) / 芳野靖夫Barリサイタル/ティークの「マゼローネのロマンス全曲」 Bar芳野靖夫 P大場俊一
 1987 (No 86) / 田中純Barリサイタル/シューマン・ブラームス歌曲ほか Bar田中純 P小林光裕
 1987 (No 88) / 藤原真理Vcリサイタル/VcソナタNo2ほか Vc藤原真理 P秦はるひ
 1989 (No 95) / ゲヴァントハウスメンバーSQ/Pトリオ遺作、Clトリオ、P五重奏 Vnカール・ズスケ他 P杉谷昭子他
 1991 (No100) / **第100回記念例会**/記念講演、歌曲・女声二重唱、Pソナタ、Vcソナタ Vc藤原真理 P秦はるひ 他
 1992 (No101) / 天満敦子Vnリサイタル/VnソナタNo1, No2, No3 (全曲) Vn天満敦子 P平沢匡朗
1993 (No103) / **JBS20周年記念** N響パバーSQ/弦六、Cl五重奏 Vn前沢均 鈴木、Va小野、井野辺、Vc三戸、田沢、Cl磯部周平
 1994 (No106) / 岡田博美オールブラームスPリサイタル/PソナタNo2, 3つの間奏曲ほか P岡田博美
 1997 (No111) / 室内楽シリーズ3「没後100年記念祭」 / PトリオNo1, P四重奏曲No1, 弦楽六重奏曲
 1998 (No113) / 室内楽シリーズ4「JBS25周年記念祭」 / 弦四No1, Vcソナタ, P五重奏 Vn加藤知子 P伊藤恵 Vc林峰男 他
 1999 (No114) / 2台ピアノリサイタル/交響曲No2, ソナタOp34b P和泉真弓 P和田美弥子
 2000 (No116) / 室内楽シリーズ6「本田脩教授追悼演奏会」弦四No3, Cl五重奏、追悼曲 Vn森下幸路Cl横井操Vc林峰男他
 2001 (No117) / 室内楽シリーズ7「シュマン・ブラームス珠玉の室内楽」P五重奏、P四No3, Vn山本はづき、Vc林峰男 P野田清隆 他
2003 (No120) / **JBS30周年記念**「東西公演」 弦楽五重奏1番 Vn宮本恵、友永優子 Va藤村政芳、深沢美奈、Vc大橋純子
 " 弦楽六重奏1番&2番 Vn加藤知子、山本はづき、Va深井碩章、金丸葉子、Vc林峰男、西村志保
 2004 (No121) / ブラームス三重奏団 Pトリオ、Clトリオ他 Cl鈴木良昭 Vn田中晶子、青木調 Va梅津美葉、P野田清隆、Vc金子鈴太郎
 2005 (No123) / 特別講演 秋山和慶「交響曲2番を語る」 演奏Pトリオ版編曲西原稔 Vn福田理貴Va北嶋愛季P小田裕之
 2006 (No125) / 特別講演 堤 剛「ブラームスを語る」 演奏VcソナタNo2 Vc宮田大 P鈴木慎崇
 2007 (No127) / 特別講演 加藤知子「ブラームスを語る」 演奏VnソナタNo3 Vn加藤知子 P山本亜希子
 2007 (No128) / ロマンティック・J ブラームス(2)〈メンデルズゾーン「ブラームス2」ジュピターSQ Vn植村太郎、佐橋まどか、Vc宮田大、Va原麻理子
 2008 (No129) / 「ブラームスを語る/歌曲の世界」(ブラームスとウィーン世紀末芸術) Sop長島剛子 P梅本実 他
 2009 (No132) / ロマンティック・J ブラームス(4)〈メンデルズゾーン生誕200年記念〉PトリオNo2 Vn田中晶子 Vc林峰男 P後藤友香理他
 2010 (No133) / 特別講演 弘中孝「シューマン・ブラームスを語る」交響的練習曲、ヘンデル・パルティション P弘中孝
 2010 (No134) / ロマンティック・J ブラームス(5)〈シューマン生誕200年記念〉Vn加藤知子、Vn青木調、Va金丸葉子、Vc林峰男、P伊藤恵
 2011 (No135) / 旧前田侯爵邸「フュルツェンコンサート(1)」〈ブラームスとその後継者たち〉 Vn小川恭子、大塚百合菜、迫間野百合
 (東日本大震災寄付演奏会) Vc鈴木皓矢、P三又瑛子、三原美紗子、佐藤彦大 解説 西原稔
 2012 (No137) / 特別講演 今井信子「ブラームスを語る」 VaソナタNo1、Vaトリオ Va原麻理子 P有吉亮治 Vc植木昭雄
2013 (No139) / **JBS40周年記念** 仲道郁代「ブラームスを語る(1)」 ルマカグアイ7、告別、3つの間奏曲 P仲道郁代
 2013 (No140) / " **記念** ロマンティック・J ブラームス(8)「2つの弦四1番、2番」 Vn山本はづき、横島礼理、Va桐原宗生、Vc林峰男
 2014 (No141) / 仲道郁代「ブラームスを語る(2)」桐朋大生とのP四重奏曲1番他 Vn小川恭子、Va田原綾子、Vc村井智、P仲道郁代
 2014 (No142) / " (9)「弦楽四重奏3番、弦楽五重奏1, 2番」 Vn加藤知子、栗田智子、Va磯村和英、梅津美葉、Vc林峰男

2015年以降は JBS-HPを参照願います。また JBS-HPのアーカイブも参照願います。

日本ブラームス協会事務局 〒185-0022 東京都 国分寺市 東元町 2-15-1 羽木方
Tel/Fax 050-3648-0002 留守電 jbs1973@jcom.home.ne.jp



1974年 No2/斎藤秀雄、小倉朗雨先生
Vc藤原真理のP/Tを聴く



1985年 No78/ハ・ワ・サ・アリッシュ氏
ブラームス特別講演会



2010年 No134 Vn加藤知子 青木調
Va金丸葉子 Vc林峰男 P伊藤恵

(3) 年会誌『赤いほりねずみ』（ISSN 0913-6266）定価¥1000

研究論文、随想、海外情報、協会活動録などからなり、研究者から愛好家までを対象とした国内唯一のブラームス音楽の専門誌で年一回発行している。会誌は会員および国会図書館をはじめ国内音楽大学図書館、海外ブラームス協会に送付されている。またヤマハ銀座店、横浜店、大阪ササヤ書店、本郷アカデミアミュージックでも一般販売されている。また1997年没後100年の記念事業として『ブラームスの実像』を音楽之友社より出版。

(4) 会報『Botschaft』発行

会員への通信「行事予定」「報告」「推薦コンサート」「新譜CD情報」「会員情報」などの内容でB5版。

(5) 作品研究会／レクチャーコンサート／CD鑑賞会

30名程度の集りで顧問またはゲストによるレクチャー&コンサート、会員をスピーカーとしてCD鑑賞会を開催する。1月の新春新人コンサート、ブラームス映画の鑑賞会などユニークな企画を開催。

(6) 夏季合宿

夏季コンサートを1泊2日の合宿形式で催行している。これまでに軽井沢、八ヶ岳、蓼科、伊豆、熱海、河口湖(2005年、2006年「湖畔のブラームス」)などで開催。終演後の夜を徹しての音楽放談も楽しみの一つとなっている。

(7) 海外交流

海外のブラームス協会はドイツ、オーストリアなどブラームスが訪れた各地にあり、例外である日本とアメリカのブラームス協会も活発な活動を行っている。「年会誌」などの情報交換を行っている。



年会誌



海外B協会と会誌交換



会報



ブラームスの実像



レクチャー&コンサート



「湖畔のブラームス」河口湖

(8) 入会と組織・運営

ブラームスの愛好・研究団体として「ブラームスの音楽を通して自由な意見が交わる場」をモットーに上記の活動を行っています。入会は所定申込書を事務局に送付頂き運営幹事会で受理審査後、年会費を納入頂くだけで特に愛好家、音楽家などの会員区別はありません。

- ・組織 顧問／西原稔（桐朋学園大学教授） 名誉会員／Cnd. 秋山和慶、Vn. 原田幸一郎
会長／羽木光彦 幹事／佐藤元哉、重成瞳、杉田忠志、山田豊明

- ・運営 幹事会（顧問、幹事）と委員（※）が会員のハガギ通信欄による提案を参考に企画運営しています。（※）2018～
- ・年会費 入会金¥1000 郵便振替口座 00150-5-138721 日本ブラームス協会 会誌無料 イベント会員割引
 - 一般会員 <首都圏>¥10000 <地方・海外>¥5000
 - 家族会員 <首都圏>¥12000 <地方・海外>¥7000
 - 学生会員 <首都圏>¥2000 <地方・海外>¥2000 途中入会は四半期毎計算

なお会長、幹事も年会費を納入して、全員ボランティアにて運営しております。

入会手順のご案内 2020

(1) 入会申込書(指定用紙)を入手する。(下図)

- ①事務局にメールにてご請求願います。
 メール jbs1973(a)jcom.home.ne.jp
 ただし (a)を@に変更して送信して下さい。
 →返信メールに 添付して送信致します。
- ②事務局の留守 TEL/FAX でも承っております。
 Tel/Fax050-3648-0002
 →折返し、FAX または 郵送にて送付致します。



(2) 入会申込書(指定用紙)に必要事項を記入する。

- ①入会申込書の各項目にご記入頂き、原紙は控えとして保存して、一部コピーを作成して押印後ご提出願います。
- ②郵送にて事務局に送付する。(eメールでは受付しておりません)

〒185-0022 東京都 国分寺市 東元町 2-15-1 羽木方
日本ブラームス協会 事務局

(3) 入会申込書は届きしだい幹事会に回覧致します。

- ①JBS 会則に照らして問題が予想される場合はご相談する場合があります。
- ②ご希望が JBS 運営の現状と比較して過大で、実現が難しい場合などご相談する場合があります。
- ③特に問題がない場合、指定振込用紙を同封した入金のご案内を郵送致します。

(4) 指定振込用紙によるご入金。

- ①年度は 4/1～翌 3/31 となっております。
- ②途中ご入会は「3 ヶ月単位」で計算します。
 例 7 月入会 年会費 x3/4 年分+入会金 ¥1000
 例 10～12 月入会 " x1/2 年分+入会金 ¥1000

払 込 取 扱 票	
口座記号	口座番号(毎通の記入)
001505	138721
日本ブラームス協会	
第 期 (20 年 4 月 1 日～20 年 3 月 31 日)	
年会費	入会金 ¥1000
一般会員	首都圏 ¥10000 地方海外 ¥5000
学生会員	首都圏 ¥2000 地方海外 ¥2000
家族会員	首都圏 ¥12000 地方海外 ¥7000

(5) 入会とご紹介

- ①入金確認にて会員となり、直後に発行される会報誌面にてご紹介致します。
 また直後に開催される例会にご出席された場合は休憩時間にご紹介致します。
- ②会員証はありません。会報の『会員リスト』欄にお名前を掲載致します。

以上